

No.20

平成29年5月

防府市文化協会だより

平成29年度防府市文化協会は、岡田利雄会長（H23～H28年度就任）が6年間の任期を終えられ、この度初の女性会長となる岡本早智子さんが就任されました。

防府市文化協会
（防府市文化財郷土資料館3F）
TEL/FAX 26-6841



【平成29年3月22日 理事会】

「宝のまち」防府文化の活性化を

防府市文化協会 会長 岡本 早智子



野山も新緑に包まれて、風薫る心地よい季節となりました。みなさまには、新年度を迎えられ、また一歩前へと、活動を進められている頃かと、お喜び申し上げます。

この度、前会長の岡田利雄様が任期中でご退任になり、はからずも、会長就任のごあいさつをすることとなりました。前会長の足元にも及ばず、当会には一昨年から、防府野村望東尼会の会長としてご縁をいただいた新参者ですが、何卒よろしくお願い申し上げます。

ここ防府の地は、特に文化や芸術に関して、その歴史、人材、実績などの点から見ても、豊富でレベルが高く、まさに「宝のまち」だと、常々、他市他県の知人から言われていますが、そんなまちで、このような役をお受けすることには、大きな責任を感じております。

当会が目指すのは、会員のみんなが緩やかに繋がりが合うことよって、各々の文化・芸術活動をよりよい方向に力強く発展させ、防府のまちの活性化に寄与することだと考えますが、この目標達成のために、まずは微力ながら、防府市文化協회를、市民のみなさまに更によく知っていただき、会員を更に増やしていくことから、会員のみなさまと共に頑張ってみたいと考えておりますので、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

市民文化活動

支援事業部会報告

平成二十八年年度

○第一回支援事業部会

・五月十二日(木)

・平成二十七年事業経過報告

・同収支決算報告 監査報告

・平成二十八年事業計画

・平成二十八年年度予算案

○支援事業部会会員

・加入社・個人 計二十七口

○第一回支援事業部会・審査会

・七月七日(木)

・助成金決定 四事業

(二十三万円)

〈助成対象事業〉

・防府民俗芸能連盟「大平ふる里保存会」出演経費

・著作「教室で見た山頭火のころと句の遍歴『そうだったのか、山頭火』の刊行、頒布

・野村望東尼一五〇回忌記念短歌作品集と優秀作品の表彰」事業

・第三十四回山口県書道連盟展

○第二回審査会

・十二月十五日(木)

・助成金決定 一事業

(十万円)

〈助成対象事業〉

「上山満之進に学ぶ会」地域公開フォーラム

防府の先人 上山満之進の精神をいかに現代に活かすか

台湾との友好を目指して

平成二十八年年度助成金合計

四十三万円

「防府市制施行80周年記念式典を振り返って」

坪郷 久榮

昨年八月二十五日、市制施行80周年記念式典にて、図らずも、芸術文化功労賞を受賞し、身に余る光栄に存じます。

思い起こせば「文化を高める会」の頃から、お役を拝命し、その後、行政改革で「文化協会」と名称は

変りましたが、そのまゝ、役職は続き現在に至っております。長く在籍し、お恥かしい限りです。

平成元年の文化を高める会の総会で、大島渚氏の記念講演「素晴らしきライフスタイル」では、

女たち 男たち もっと素敵に生きよう 男女共同参画社会をめざしての良き講演だったと、心に残っています。

また、平成17年度文化協会総会の民俗芸能公演では、桑原一朗さんや、今は亡き吉次忠正さんのご指導のもと、伝統芸能保存伝承として「華浦音頭」(華浦ものがたり)のナレーターを担当したことが、なつかしく思い出されます。

最後に、岡田利雄先生が、いつもおっしゃられておられますように、文化協会の役割は『防府の文化芸術の向上』『地域の活性化』を目指して「たゆまぬ研鑽と努力を続ける」ことです。

これからも、文化協会発展のために、幸せな文化都市となりますよう、祈念いたしております。

宇部市や福岡県宗像市から防府市文化協会を視察

事務局長 岡崎 久美子

平成二十八年十月十二日(水)

十三時三十分から、宇部文化連盟

末永副会長と柳事務局長が来訪され、参考室にて竹尾副会長と共に、

それぞれの運営について意見交換をし有意義な時間が持てました。

また、平成二十九年三月一日(水)には、十三時三十分

から防府市文化財郷土資料館

講座室において、福岡県宗像

市文化協会の理事十名と宗像

市役所の職員二名が防府市文化協会を視察に來られました。

双方の協会の取り組み内容として、組織概要・活動概要・運営の

財源について活発に意見交換され、今後の企画運営に参考となり、宗像市文化協会の太田可愛会長から「やり方は違っても、芸術・文化の振興に力を注ぎ、次世代に継承していくという目的は同じだから、お互いに頑張りましょう。」とお言葉を頂戴し、とても励みになりました。今後文化協会との交流を持つことも大切に思いました。



防府市民合唱団

いっしょに歌って

みませんか♪

団長 竹内 亮

防府市民合唱団は、昭和五十八

(一九八三)年に元防府高校合唱

部顧問の砂田坦先生を指揮者に迎

えて結成された、高校生以上の男

女による混声合唱団です。現在メ

ンバーは、二十代から七十代まで

二十人。月曜日と土曜日の月六回、

夜七時半から九時半まで佐波・勝

間両公民館で練習を行っています。

活動内容は、毎年八月に行われ

る全日本合唱コンクールと、二、

三年に一度の演奏会をメインに、

地域の文化祭やフェスタ・アスピ

ラート、天神サマーコンサートに

参加しています。

レパートリーはクラシックから

歌謡曲まで幅広く、昨年十月の市

民音楽祭では、文部省唱歌「ふる

さと」を防府弦楽合奏団と合同で、

ご来場の皆さんと一緒に演奏しま

した。

来年四月には、結成三十五周年

の演奏会をアスピ

ラートで開催予定

です。久しぶりに

ミュージカルにも

挑戦しますので、

多数のご来場をお

待ちしております。



第10回山口県総合芸術文化祭
やまぐち県詩祭に参加して

会長 佐藤 文彌

「やまぐち県詩祭」は、県内各地の回り持ちで行なわれ、この度、下関市シーモールパレスで行なわれました。「県民、特に現代詩愛好者の創作意欲を高め、研修の機会を提供する」という趣旨のもと、「詩人懇話会賞、新人の表彰、記念講演」など行っており、この度の新人賞には防府詩の会から、おかむらよしこさんが受賞しました。記念講演には「下関市立水族館、海響館、館長」の石橋敏章氏を向かえ、「魅力を伝える」というテーマで、魚やペンギンのそれぞれの個性について、単に見るだけでは分らない、行動や仕種など、とてもわくわくするお話でした。尚出席者は三十名と少なくなりましたが、これからも、詩の文化が根づくよう啓発活動を進め、共に役に立つとは言わないまでも、それぞれの暮し、それぞれの事情に少しでも寄り添える言葉を紡いでいきたいものです。駅、天神口近くの某喫茶店で偶数月に詩の合評会を行っております。「過去に認めた詩があるんだけど…とか、詩のようなものも書いてみたんだけど」など、少しでも興味を持たれた方、御一報下さい、会員一同お待ちしております。



復々武蔵に学ぶ

禅的な心境から生まれた武蔵の画 画人 宮本天

西日本墨仙会 山田 如仙

宮本武蔵は画家ではないが画人である。画は余技に描いたのであるがその画は卓抜した一見識のあるものである。武蔵研究がすすむにつれ今では日本美術史上からも逸すことのできないひとりとなっている。いま遺っている武蔵の作品を見て、その画風はといえば、足利初期以来、北宋末から南宋の影響によつて、たちまちわが日本画界に一つの風をなしてきた。あの東洋画独自の墨の絵、澹墨を以つて自然に溶け入ろうとする心の絵、呼んで水墨画というのである。戦国期の全盛期後には日本画の妙といえ、水墨にあるようにまで一般化したものである。

武蔵が水墨画に親しんだのは、その最盛期でなく、墨画としては、内容的に墮落し始めた水墨末期であった。遺墨として、今日伝来されている武蔵の画には祖師像の図が多い、重要文化財枯木鳴鶴図、一梢頭に描かれている鳴の姿から、観者が直視してうけるものは、画の巧拙や水墨の澹色ではない。禅機である。武蔵の書に「直指人心」と書いてある遺墨があるが、その語そのままの鋭い澄明な眼が、あの鳴の画にもある気がする。大正四年、東京帝国大学卒業式で、陛下の行幸に従来例をやぶつて文科部出陳として、美術を天覧に供す。芦葉達磨図、枯木鳴鶴図、芦雁図の三作だった。



防府の音楽発展と伴に

新たな旅立ち

代表 石川 功

「防府音楽連盟」は、昭和四十二年（一九六七年）一月「防府アマチュアバンド連盟」として発足し、昭和四十八年（一九七三年）から現在の名称に改称し、本年度創立五十年となりました。現在、実際に演奏活動している加盟バンドは、昭和四十三年（一九六八年）に結成され、来年の秋に五十周年を迎える「防府シティバンド」（現・H. C. B. カウントエース）のみとなりましたが、連盟発足当初からのテーマ、「音楽を自分たち自身で体験し理解しよう、そして市内の音楽グループの結束を図り、もつて音楽活動を通して地域文化の一助となろう。」のもと、市内外の地域文化向上行事の事業計画や企画等、また、フェスタ・アスピラート、天神ピア・サマーコンサート、防府市民音楽祭など市内外の音楽行事に率先して参加し、音楽活動の輪を拡げております。

今後、発足当初からのメンバーであり、前会長、H. C. B. カウントエースのバンドマスターでもある桑原一朗氏の指導のもと、日々誕生する多様な音楽ジャンルに適應できるように、会員が日々研鑽を重ね、市内の音楽グループの先駆者として、地域文化の一助になるよう努めてまいります。



平成28年度市民音楽祭のようす「ふるさと」を来場者とともに合唱

鷺朋吟詠会

仲良く・楽しく・面白く

日本詩吟学院認可鷺朋吟詠会防府総支部

支部長 高橋 岳嵩

鷺朋吟詠会は昭和六十三年九月一日・日本詩吟学院の認可を得て中尾岳奨先生を会長として発足した会であります。それまでは防長吟友会（故松永岳英先生）の配下であり防長吟友会鷺詠支部として中尾先生が代範として指導しておられました。が先代会長が逝去され、当時県下に八百名近く居た会員が地域性等を考慮し、発展的に四団体に別れ、私達は中尾先生を会長に推戴し、鷺朋吟詠会の会名で三十年間に亘り活動を続けております。現在は三支部（十五教場）で防府総支部鷺西連合支部鳥取連合支に別れ各々が練習を重ね地区行事等に出演し活動を続けております。特に私達防府総支部は上級者から初心者まで中尾会長先生の直接指導を受けられる栄誉を得ております。吟技の奥義、詩歌の背景歴史作者のプロフィールに至るまで話術巧みに指導をされる先生の練習日を楽しみにしておる毎日です。

防府詩吟連合会、防府邦楽舞踊連盟各々の入会も許され、それぞれの定例会、発表会には欠かさず出演し、会員の志気を高めております。『仲良く・楽しく・面白く』を会のモットーにこれからも活発に活動を続けたいと思っております。

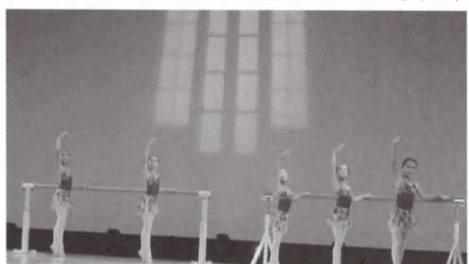


防府市洋舞の会

舞台芸術のよろこび

会長 竹尾耶衣子

洋舞の会も発足して三十年余日々進歩発展し、秋の文化祭も毎年華かに活気に満ちあふれております。三才の子供から、人生の先輩である大人まで、表情豊かにいきいきとした姿を舞台で見る事が出来て大変うれしく思います。時の流れに乗って現代の舞踊技術を大舞台で魅了してほしいと願っています。さまざまの形で自分の思いを表現出来ることは、すばらしい事だと思います。洋舞の会は、クラシックバレエ、フラメンコ舞踊、フラダンス、フォークダンス、ジャズダンス、リズムダンス等の方々が舞台発表をされています。身体での表現力です。舞う姿は見る人に感動を与えます。美しく魅せる踊りを精一杯に表わす工夫を身につけて行きたいと思っております。今から次世代を担う子供達、若い先生方に暖いご声援を頂けたらと思いますし、見守って頂きますようお願い致します。日本人としての誇り、やさしさ、思いやりを大人の私達も学び合って行けたらと願っております。



平成28年度洋舞フェスティバル

防府映像サークル

盛大だったビデオ作品発表会

会長 清澄 邦夫

昨年十月二十二日ビデオ作品の発表会をイオンシネマ防府で行いました。今回で二十一回目を迎え、百八十人を超えるお客様に私どもの作品十三本を見て頂きました。

大型スクリーンに映し出される作品にお客様にも喜んでいただきましたが、私たち防府映像サークルのメンバーも迫力満点の画面に感激ひとしおでした。

作品には、市内の行事や出来事、国内外の旅物語と幅広くアツという間の二時間でした。

作品作りには、毎月の例会で皆さんの意見を聞き、手直しをして発表会に出すという苦心をしております。これはこれでビデオの撮影や編集にたいへん役立っております。

また、私どもの発表会を毎年支援して頂いている防府市文化協会の皆さんに心からお礼を申し上げます。

今年も十月二十二日（日）にイオンシネマで発表会を行う予定にしております。入場料金は無料です。

ビデオに関心をお持ちの方で、撮影や編集にもうひと工夫したいが・・・とお考えの方は、私どものサークルをのぞいてみてはいかがでしょう。お気軽にお越しください。

例会日・・・毎月第三金曜日十三時三十分から
場所・・・松崎公民館
(市内栄町二丁目六番七号)



防府史談会

明治維新一五〇年記念事業など開催

事務局長 田中 健次

防府史談会は、郷土の歴史を探り、その知識を広めることを目的とし、昭和四十三年一月に設立され、防府図書館研修室を主な会場として、講演会等を開催しています。

昨年は防府市制八十周年記念として、五月の総会記念講演会では、元市文化財課長の吉瀬勝康氏に「周防国府の実像―国府はどこまでわかったか―」と題して講演をして頂きました。

また、平成三十年（二〇一八）が明治元年（一八六八）から一五〇年となることから、明治維新一五〇年記念事業として、十月の文化講演会では、「慶応三年東上出兵と防府」と題して、広島大学名誉教授の三宅紹宣氏に講演をして頂き、十二月の文学歴史探訪では、「幕末の周南市を訪ねよう」として、バスでの史跡探訪を実施しています。

この他、昨年のNHK大河ドラマ「真田丸」に関連し、毛利博物館館長代理の柴原直樹氏を講師に、歴史講座「大阪の陣と毛利家」（全三回）も実施しています。

折にふれた歴史的なテーマのもと、多くの市民の方に郷土の歴史に興味を抱いていただきたいと毎年工夫しながら企画をしてきました。一年間の活動を会誌『佐波の里』にまとめ、毎年発行していますので、興味のある方はぜひご購入下さい。（頒価千円、防府図書館で販売）



防府市華道連盟

特徴をいかして六流派のいけばな

代表 高橋 瑞峯

防府市華道連盟は、家元池坊・小原流・柴山古流・専心池坊・草月流・二葉流の六流派が加盟しており、全流派協力のもとに華道展等を開催しています。

昨年は、防府市制施行八十周年記念として、イベントにも力が入ったところです。

じばさん春まつり・いけばな展をデザインプラザHOFUにて、四月八日から九日までの二日間、七十数作品を展示し、来場者に春の香を満喫していただいたと思います。

秋には、第四十七回防府市民文化祭華道展をアスピラートにて、十一月十一日から十三日までの三日間、各流・個人十余りと合同（島）で、六流派の力作を御覧いただき目の保養、文化の秋を感じてもらったと思います。

年間通して献花奉仕している英雲荘の床活けも開館以来六年目になり、六流派の特徴を生かして一週間交替で、お花が絶えることなく、全国各地からのお客様のおもてなしに協力しています。

また、開館五周年ということで、九月に観見会が催され、お庭や各お部屋の床活けで華を添えることが出来、好評でした。

今後も継続していく予定です。華道展を見て楽しむのも良いですが、入門して経験されてはいかががでしょうか。



防府民俗芸能連盟

手を取り合って 保存継承

会長 桑原 一朗

本連盟は、市内に古くから伝わる民俗芸能、また新しく誕生した民俗芸能を、今後とも防府の人々の大切なものとして、守り、伝承して行く活動をしています。

各加盟団体は、それぞれの地域で、色々な行事で、単独公演をしています。連盟としては、合同のイベントを企画上演しています。

二十七年度には、文化協会からの依頼で、「ねりんピック」選手の皆さんに、郷土芸能をご披露し声援を送りました。

中の関塩浜唄の会・お笑い講は、キララ浜で、勝間浦人太鼓・西浦風鎮神楽は、市内スポーツセンターで上演。

天神銀座街の天神ピアでは、創作民俗芸能衆のプロデュースで、「ふるさとの歌まつり」を上演。

龍美女太鼓・若柳社中・絵唱会・HCB・フィナーレは会場・ステージ一体となつて、「ほうふ音頭」の大合唱総踊り。

来年は、文化協会の総会アトラクションに、加盟団体の数団体が合同で公演します。

今年度の事業課題は、出演団体のセレクト・上演テーマの企画に入ります。

文化協会の一員として、防府の文化向上の一助になるよう、加盟団体一丸となって邁進しますので、ご支援、ご声援を宜しくお願いいたします。

防府切手のつどいを開催しました

齊藤 智

公益財団法人日本郵趣協会は、切手を集める人々の全国組織で、防府支部は三十一年前に結成され、弛まぬ活動を続けています。支部の活動は月刊の支部報と、毎月第三日曜日の午前中に開催される月例会に拠ります。その他に新メンバーの獲得を主眼とした、切手のイベントを開催しています。大段的に切手展を開催したいのですが、メンバーの高齢化で、労力の提供は最早無理、そこで準備の簡単な切手のフリーマーケットを開催して、切手集めの同好の士を集めています。今年も一月にJA防府の農協会館の二階で開催、県の内外から大勢が集まり、目論見通りに一名の新メンバーを獲得しました。何事も集まって、色々話をする事から始まります。へ目と目で通じ合う、そうゆう仲になりたいわ・・・と工藤静香ではないけれど、仲間になりそうな人は、それとなく判るのです。その新人は三月の例会で早速期待通りの活躍してくれました。何と、十八年前に防府で亡くなった、日本のマリリンモンロー、ジプシー・ローズの没後五十年祭が間もなくやって来ると言い出したのです。英雲荘傍のキャバレーテキサスで踊っていた頃に、キャバレーが廃業して彼女はそのまま防府に居ついたので、間もなく他界・・・とこんな話が出るのも新メンバーが加わったればこそその話題です。これに味をしめて、今年八月七日には、再び防府切手のつどいを農協会館で開催します。切手を買ったり売ったりする人々の交流の場です。



中学校総合芸術文化祭

市内十二中学校の文化活動

防府市立富海中学校 河村 俊之

防府市内の十二校の中学校では、各学校で文化活動が行われていますが、大きくは次の三つの活動になります。まず、各学校の文化部の活動で、音楽、美術、家庭、科学等の分野の活動を行っています。中でも、吹奏楽部は、近年コンクールにおいて全国大会に出場する学校もあり、防府市のレベルは大変高い状況です。二つ目は、各学校で秋に行われている文化祭です。学校ごとに今年のテーマを決め、合唱コンクールを始めとする舞台発表や展示等、多彩なプログラムで開催されています。三つ目は、そんな中学校の文化活動をまとめる団体としての、防府市中学校文化連盟の活動があります。特に、毎年一月に開催しています総合文化祭では、国語や美術、科学、英語、技術・家庭等の専門部の展示や各学校の文化部の展示及び交流会を実施しています。素晴らしい作品を多数鑑賞することで、各分野のレベルアップにつながるのと同時に、日頃他校とのつながりが少ない文化部にとって有意義な交流の場となっております。

総合文化祭はもちろんのこと、どの学校も地域の方々の参観を歓迎しています。ぜひご来校いただき生徒たちの活動をご覧ください。



防府盆栽連合会

防府盆栽連合会内 大道盆栽会について

代表 小林 保

防府市内には現在「防府市文化協会」に届け出ている盆栽会は防府盆栽会と大道盆栽会があります。今回は「大道盆栽会」の活動状況をもうしあげます。戦後まもなく、大道近辺の盆栽愛好家が自然に行き来をするようになり、昭和三十年後半には「大道盆栽会」として、二十人ぐらいの会員により運営を開始、その後四十年後半には五十名前後の会員で盆栽の交換、展示会が活気あふれるものとなり、展示会兼盆栽即売会には県内各地より愛好家が訪れるようになり、今年も例年どおり一月九日(土)、十日(日)にぎやかな開催となりました。昭和五十年五月十一日に、社会法人日本盆栽協会、防府支部として承認も受けております。盆栽展示会には山口県内各地より防府に来ていただく事に感謝の気持ちと、もてなしの心で会員全員による「しるこ」等の接待も行っております。月一回の例会では、お互いが技術の共用を図り、盆栽以外にも日々の健康維持の話、野菜作り、趣味について、平素の生活に役立つはなしで盛り上がります。

また、年一回の視察研修旅行も楽しみのひとつです。大道盆栽会も高齢化が進み現在の会員は二十六名となりました。手間ひまかけ盆栽をやり何の楽しみがあるのか？よく受ける質問です。是非始めてください。楽しさおもしろさ、家庭円満、健康等々そのすばらしさがしみじみとわかっていただけるとおもいます。自分の思い(技術)で、自分の盆栽を創りあげていく過程で一年間の樹木の移り変わりは、日々の生活に活力を与えてくれます。例えば、早春の芽ぶき、早朝の夜露と樹木の自然のすばらしさ、秋、盆栽の姿を整えた後のすがすがしい気持ち、冬、凍てつく小さな鉢の中で生きまわって生命力のすばらしさ、又、ボケ防止には一番と言われたいと思います。防府盆栽会、大道盆栽会とともに、防府市文化協会に参加し秋には合同展示会等も開催しております。大道盆栽会は今後も盆栽の発展、会員相互の融和を図り、楽しい会として、日々活力ある生活を目指していく所存です。盆栽初心者の方大歓迎です。盆栽を心ざされる方の入会を心よりお待ちしております。



平成28年度
団体会員

〈文芸〉 9団体

- 。初めての自由律俳句の会みもさ
- 。防府市市民川柳会
- 。防府市民短歌会
- 。防府詩の会
- 。山頭火ふるさと会
- 。文化サークル爛銀
- 。防府市民文芸自由律俳句の会
- 。自由律句講座
- 。防府市俳句協会

〈音楽〉 15団体

- 。防府市美術連盟
- 。フォトフレンズ写真書研 鳩山書院
- 。影歩会
- 。友貴の会
- 。茜屋出雲流 茜会
- 。防長民謡会
- 。浜子うた保存会
- 。防府邦楽舞踊連盟
- 。千鶴露会
- 。防府詩吟連合会
- 。日本吟道防府岳誠会
- 。師範会
- 。日本舞踊花扇の会
- 。みんよう華の会
- 。都々美会
- 。茜屋出雲流 松姿会
- 。防府岳誠中央教場
- 。サルビア・コール
- 。リトおんClub
- 。防府音楽連盟
- 。堀江鴻とハワイアンドリムズ
- 。山頭火讃歌隊
- 。防府音楽協会
- 。ハーモナイズドライン

〈邦楽〉 29団体

- 。岳誠流日本吟道防府岳誠会
- 。上田流尺八道管友会
- 。都山流尺八楽範山会
- 。鷺朋吟詠会防府総支部
- 。日本吟舞曾光流曾光会
- 。都山流山口県支部松山会
- 。謙友岳風会
- 。吟詠岳奨会
- 。萌えぎ会
- 。和歌奈会
- 。箏曲「雅会」
- 。長宗閑祥会
- 。鶴千栄会
- 。千鶴の会
- 。吉冬貴の会

〈洋舞〉 23団体

- 。太極拳 翠楊会
- 。健康ヨーガ倶楽部
- 。勝間社交ダンス同好会
- 。イズミ会
- 。ムーメント会
- 。ホームヨーガ
- 。日本太極拳法一楽庵
- 。ウオーキングヨガ
- 。アロハ・フラ フレンズ
- 。ヤエコ&リズムダンス
- 。ルルベ
- 。フォークダンス研究会
- 。大道リズムダンスクラブ
- 。イクエ フラ PDC
- 。牟礼フォークダンス同好会
- 。カパーカーカウイオクウブアレファ
- 。谷淑江 スペイン舞踊
- 。スタジオダンスサルテ
- 。ソシアルダンススリンドウ会
- 。防府ミュージカルキッズ
- 。ティアラ・バレエアート

〈歴史〉 2団体

- 。防府野村望東尼会
- 。防府史談会
- 。重藤亜季恵バレエスタジオ
- 。Izumi Ballet Studio
- 。セサミー5

〈映画〉 1団体

- 。防府映像サークル

〈生活文化〉 33団体

- 。華道家元池坊防府支部
- 。紙人形劇団ネリノ
- 。煎茶道三榮亭賣茶流
- 。防府茶道連盟
- 。専心池坊山口県中部支部
- 。萌の会
- 。オレンジ
- 。衣服のリフォーム
- 。洋服
- 。さくらんぼ
- 。茶道裏千家淡交会
- 。山口支部
- 。表流防和会
- 。草月流新光会
- 。日本礼道小笠原流煎茶
- 。防府市華道連盟
- 。華道二葉流山口県支部
- 。花供養あじさい会
- 。若葉会
- 。Voiceプロジェクト
- 。小原流華城地区伝統文化いけ花親子教室
- 。柴山古流清風会
- 。(財)小原流防府支部
- 。お菓子サークル
- 。防府盆栽会
- 。着物の会

〈民俗芸能〉 6団体

- 。中関塩浜唄の会
- 。防府民俗芸能連盟
- 。古典芸能南京玉すだれ山口保存会
- 。国府の節保存会
- 。笑い講
- 。大道人形浄瑠璃保存会

〈福祉〉 5団体

- 。新田地区社会福祉協議会
- 。勝間地区社会福祉協議会
- 。防府中央ライオンズクラブ
- 。防府ライオンズクラブ
- 。華浦地区社会福祉協議会

〈学術〉 9団体

- 。日本郵趣協会防府支部
- 。山口県退職公務員連盟防府支部
- 。防府市退職校長会
- 。ホーリー会
- 。牟礼校区こども会
- 。ふるさと大道を掘り起こす会
- 。防府天満宮
- 。防府市老人クラブ連合会
- 。夢デザイン塾

平成28年度
個人会員

邦楽

- 中村 千秋
- 中村 豊治
- 睦友 貴治
- (松根君枝)
- 若柳貴吉香
- 高津 香織
- 村山 幸子
- 藤本 裕絵
- 若柳吉冬貴
- 上野紀美子
- 須川伊久美
- 花柳扇千鶴
- 小林 範山
- 中尾 岳奨
- 竹尾耶衣子
- 谷 博子
- 渡辺 富保
- 窪田 耕二
- 新山王 哲
- 森坂 達夫
- 久保 敬
- 羽仁 和子
- 藤本 征子
- 門田美和子
- 藤井 汎水
- 河野 勝義
- 石井 弘一
- 吉川 知至
- 斎藤 智
- 岡本早智子
- 松村 由子
- 田上 紳
- 文化協会
- 藤井 隆
- 岡田 利雄
- 坪郷 久榮
- 林 佳和
- 末富真一郎
- 米村 雄二
- 白石 民彦
- 合計38名

平成28年度
市民文化活動支援
事業部会会員

- 防府市長 松浦 正人
- 防府市教育委員会 教育長
- (株)土井工務店 杉山 一茂
- 深川内科循環器科 土井 英徳
- 深川内科循環器科 深川 和英
- 村田 真美
- (医)社団大西眼科 大西 徹
- 誠英高等学校 降矢 順治
- 三田尻化学工業(株) 岡村 幹男
- 株山口機械 羽嶋 等
- 株ロータリーコーポレーション 万野龍之介
- 山口工材株 古松 孝蔵
- (医)杉桑会杉山内科小児科医院 杉山 知行
- 防府とくち農業協同組合 立石 昭生
- (株)馬場回漕店 馬場 龍美
- (株)本工業株 藤本 利範
- 防府商工会議所会頭 喜多村 誠
- ベル商事株 福森 健二
- 防府天満宮 鈴木 宏明
- 東山口信用金庫 嶋本 博
- 山陽建設工業株 塩田津多子
- 山根勇事務所 山根 勇
- 澤田建設株 澤田 健規
- (株)力キタ徳山支店 半田 孝弘
- 斉藤段ボール(株) 小松 宗介
- 防府青年会議所 脇 幸典
- 支援事業部会長(昇陽堂薬局) 深田 慎治
- 防府市文化協会会長 岡田 利雄
- 合計27名

平成二十九年 度事業計画

- 六月十七日(土) 文化協会 総会
- 七月十五日(土) 市民自由律俳句大会
- 九月 三日(日) 市民俳句大会
- 十月一日(日) 市民短歌大会
- 十月十四日(土) 市民川柳大会
- 十月十四日(土) 市民文化祭
- 十月十五日(日) 盆栽展
- 十月二十二日(日) 市民文化祭
- 十月二十二日(日) 洋舞フェスティバル
- 十月二十二日(日) 市民文化祭
- 十月二十九日(日) ビデオ作品上映会
- 十一月五日(日) 市民文化祭 市民音楽祭
- 十一月十日(金) 市民文化祭 邦楽の会
- 十一月十二日(日) 市民文化祭 華道展 健康相談 市民茶会席
- 十二月六日(水) 市民文化祭
- 十二月十日(日) 第六十七回市美術展

平成29年度 防府市文化協会役員

○=常任理事

新
新

役職	氏名	選出母体
顧問	岡田 利雄	
会長	岡本早智子	防府野村望東尼会
副会長	小林 範山	都山流尺八楽範山会
副会長	竹尾耶衣子	ヤエコ&リズムダンス
監事	坪郷 久榮	個人会員
監事	清澄 邦夫	防府映像サークル
○常任理事	理事	選出母体
○	佐藤 文彌	防府詩の会
	藤井 三男	フォトフレンズ写意
	佐古 淳子	防府市美術連盟
○	山田 如仙	西日本墨仙会
	竹内 亮	防府市民合唱団
○	石川 功	防府音楽連盟
	中尾 岳奨	防府邦楽舞踊連盟
○	若柳吉冬貴	吉冬貴の会
新	花柳扇千鶴	千鶴の会

○常任理事	理事	選出母体
	徳本喜美恵	ルルベ
	福田 育恵	イクエフラ PDC
○	高橋 瑞峯	防府市華道連盟
	國貞喜美江	防府茶道連盟
○	桑原 一朗	防府民俗芸能連盟
○	坪郷 好夫	華浦地区社会福祉協議会
○	斎藤 智	日本郵趣協会防府支部
○	窪田 耕二	個人会員
	中川 栄治	小学校長会
○	河村 俊之	中学校長会
○	深田 慎治	昇陽堂薬局
	鈴木 宏明	防府天満宮
新	梅本 洋平	防府青年会議所
○	杉江 純一	総合政策部文化・スポーツ課長
	湯面 栄二	(公財)防府市文化振興財団地域交流センター館長

事務局 岡崎久美子

文化協会会員募集

防府市文化協会は、みなさんの文化・芸術に関する発表事業及び研究・顕彰・啓発事業のお手伝いをする団体です。

- 《年会費》
- 団体会員(第一号会員) 三千元
- 個人会員(第二号会員) 千五百円
- 《会員の特典》
- *個人会員
- *団体会員

- ①年一回の主催事業への無料招待及び割引招待
- ①加入団体の各種行事に対する文化協会の共催・後援
- ②文化福祉会館・公民館の施設(文化福祉会館大会議室を除く)月一回一区分無料利用

ただし、電気代等実費利用分は有料となりますので、申し込まれる時に必ず各施設にご確認ください。

《入会方法》

「入会申込書」に会費を添えて文化協会事務局へ。なお、団体会員については、会員名簿(氏名のみ)を必ず添付してください。

《期限》 年度の4/1～翌3/31までの一年間(年度ごと更新)

《問合せ》 防府市文化協会事務局 (防府市文化財郷土資料館三階) TEL/FAX:二二六八四一

※申込書は、市文化・スポーツ課のホームページからダウンロードできます。

編集

- 委員長 窪田 耕二
- 委員 竹尾耶衣子
- ” 佐藤 文彌
- ” 高橋 瑞峯

発行

千七四七〇八〇八
防府市桑山二丁目一―一
防府市文化財郷土資料館
三階 防府市文化協会
TEL/FAX〇八三五
(二六)六八四一
平成二十九年五月

編集後記



防府市文化協会は来年度で創設から二十周年を迎えようとしています。岡本早智子新会長が巻頭で述べられているように、防府市は多くの文化芸術の宝の町であり、結束して活かしていくための努力が求められています。グループのマンネリ化、高齢化など、諸問題も山積していますが、長い歲月の中で守り育てられてきた芸術文化を、時代の流れ、変化に対応しながら、次代に継承していく知恵やアイデアが必要です。協会だよりは今年度から二回発行、各グループの情報発信、交流を深めていきたいと考えています。